

道の駅上ノ国もんじゅリーニョールオープン

4月1日、改修工事のため休館していた道の駅「上ノ国もんじゅ」がリーニョールオープンし、同日から3日まで記念イベントが行われ、延べ4000人が訪れました。同施設の特産品販売所は、これまでの約2倍の面積に拡張され、新たに和菓子・製造・販売を行う菓処「あまのがわ」も設けられたほか、屋外には24時間トイレが新設され、より利用しやすい道の駅と生まれ変わりました。

業所属の人気お笑い芸人3組が来館者を出迎え、思いもよらぬ歓迎を受けた来館者は驚きや笑みを浮かべ、その後、季節の山菜や水産加工品、和菓子などが多くの食材を揃えた特産品販売所に駆け込んでいました。

また、もんじゅ内や町内各所でお笑い芸人によるミニライブやサプライズイベントが行われ、記念イベントを大いに盛り上げ多くの来館者、町民を楽しませていました。



海中飼育の 鮭の稚魚放流される

4月16日、小砂子漁港および石崎漁港内に設置されたいけすで飼育していた鮭の稚魚150万匹が放流されました。

この取り組みは、ひやま漁協上ノ国支所が上ノ国周辺での資源の増大を目指して行われているもので、昨年に採卵・孵化した稚魚を3月中旬より各漁港内に設置されたいけすで体長約5センチ、1.5グラム程度に成長するまで飼育していたものです。

放流作業は、いけすを囲っていた網を取り外す形で行われ、稚魚は漁港内から外海へと元気に泳いで行きました。

近年、鮭の不漁が続いていることから、多くの稚魚が成長して戻ってくることを期待しています。



新入学児童の 安全を守るために

4月6日から15日まで全国一斉の「春の交通安全運動」に合わせ、町内でも街頭啓発が行われました。

この取り組みは、新入学を迎えた児童が慣れない通学路を通い始めたり、自転車の利用が増えることに伴い実施しているもので、地域の人たちが協力して道行くドライバーにスピードダウンと安全運転を呼び掛けていました。

上ノ国町では、死亡事故ゼロが3462日継続しています。(4月26日現在) 今後も死亡事故ゼロが続くよう地域一丸となつて交通安全に取り組みしましょう。

